

## 東京東信用金庫 健康宣言

東京東信用金庫は、地域とのつながりを大切にし、ヒューマニティあふれる地域を創るため、地域社会や地域経済を活性化するための活動に積極的に取り組んでいます。

地域社会を豊かにするためには、地域社会に対し直接活動する職員自身が、まず健康で豊かな生活環境に置かれていなければなりません。地域社会やお客様が安心して当金庫とお取引していただけるのは、職員の健康が源泉になっていると考えるからです。

東京東信用金庫は、職員の健康を重要な経営資源の一つと考え、職員とその家族に対し、健康の増進に対する取り組みを積極的に行い、組織の活力と生産性の向上を図り、地域社会と共に発展していくことを宣言いたします。

### 取組事項

- 定期健康診断受診率 100%
- 定期健診結果に基づく再検査受診率のアップ
- 管理職職員の人間ドック受診率のアップ
- 歯科疾病の予防・管理
- メンタルヘルスケアの推進
- インフルエンザに対する予防と感染防止

### 【 目 次 】

健康経営全体としての KPI.....	2
健康課題改善の具体的な数値目標.....	3
健康経営体系 .....	4
健康経営の取組.....	5
健康経営優良法人認定 .....	8

## 健康経営全体としての KPI

職員の健康を重要な経営資源の一つと考え、定期健康診断受診率、定期健康診断結果に基づく再検査受診率、喫煙率を KPI に据え、その具体的な数値目標を定めることで健康課題の改善をはかってまいります。

### ○KPI 設定に至った背景、経営層の関与

ひがしんは、職員とその家族に対し、健康の増進に対する取り組みを積極的に行い、組織の活力と生産性の向上を図るため、定期健康診断受診率等を KPI として設定しております。また、近年若年層の離職率が増えていることを踏まえ、職員のストレスの程度を測り、自身のストレスへの気づきを促すとともに職場環境改善につなげ、メンタルヘルス不調となることを未然に防止することを主な目的としてストレスチェックの受診率を KPI に設定しております。

経営層の関与といたしましては、健康経営責任者兼統括安全衛生管理者の総務本部長を筆頭に、月に一度衛生管理委員会を開催し、産業医や衛生管理者の助言を得ながら、メンタル不調や中途退職、感染症等の議題について議論しております。また、議事内容については議事録を通じて健康経営最高責任者である理事長へと情報を共有し、社員の健康対策へと反映しております。

[↑目次に戻る](#)

## 健康課題改善の具体的な数値目標

### ・生活習慣病対策

#### 定期健康診断受診率

実績			
	2017年度	2018年度	2019年度
受診率	100%	100%	100%

目標	
2021年度	2023年度
100%	100%

#### 定期健康診断結果に基づく再検査受診率

実績			
	2017年度	2018年度	2019年度
受診率	94.1%	73.1%	77%

目標	
2021年度	2023年度
80%	85%

### ・禁煙対策

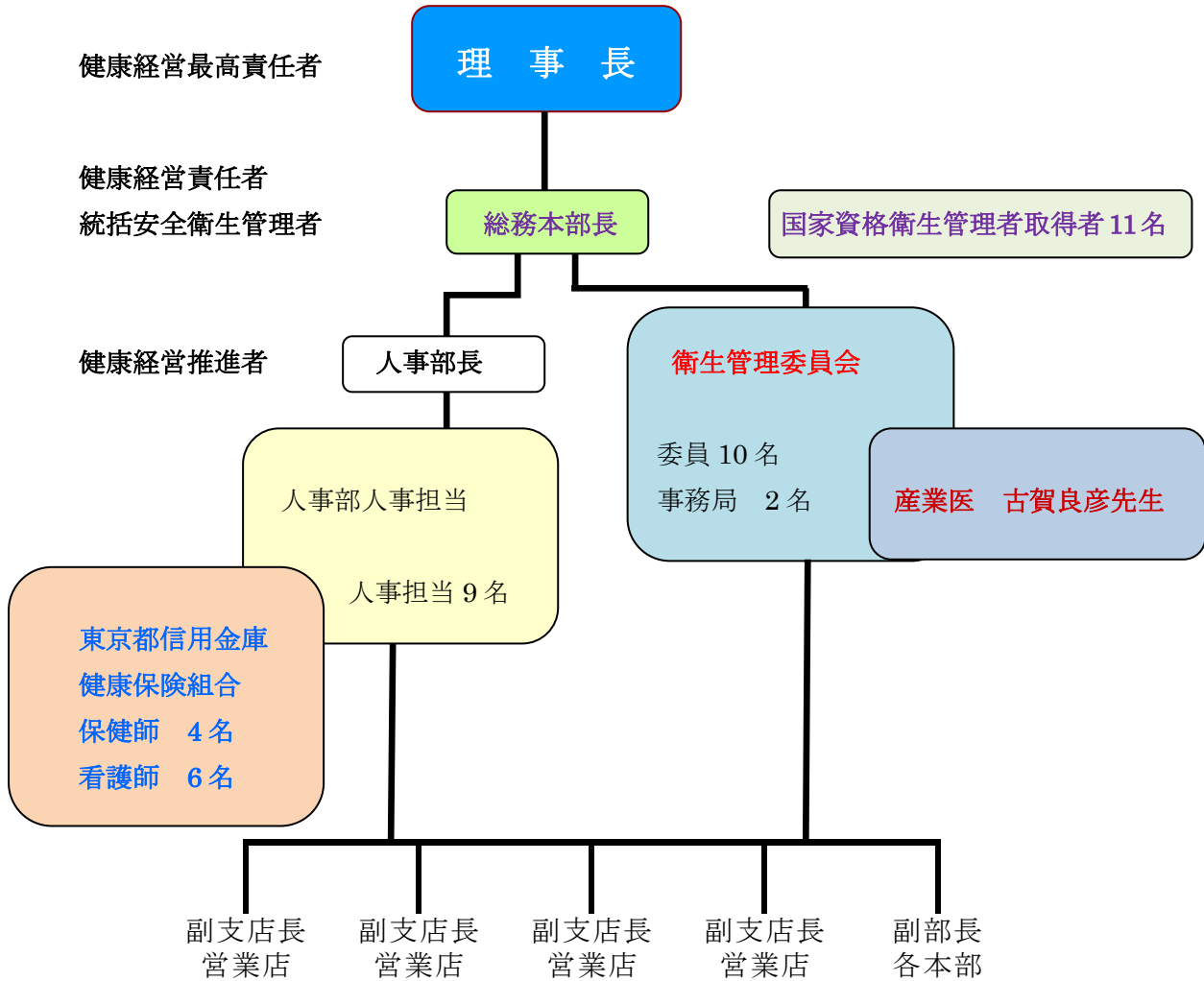
#### 喫煙率の低下

実績			
	2017年度	2018年度	2019年度
喫煙率	26.7%	24.8%	23.3%

目標	
2021年度	2023年度
20%	18%

[↑目次に戻る](#)

# 健康経営体系



[↑目次に戻る](#)

## 健康経営の取組

- 定期健康診断・人間ドック・歯科検診の実施
- 月1回の衛生管理委員会の開催と定期的な衛生管理委員会だよりの掲示
- 生活習慣病予防対策
  - 健康保険組合と連携した保健事業の推進
    - ・健康づくりセミナー
    - ・生活習慣病予防教室
    - ・糖尿病予防教室
    - ・特定保健指導
    - ・体育奨励事業への参加
- メンタルヘルスケアの推進
  - 健康保険組合と連携した疾病予防事業の促進
    - ・メンタルセミナーの開催
  - 年1回外部機関によるストレスチェックを実施し、希望した高ストレス者への産業医の面談。結果に基づき必要に応じて職場環境の改善を実施。
- ワークライフバランスの向上
  - ・年10日の計画的休暇の付与、取得促進
- インフルエンザ予防接種の補助金制度
- 新型コロナウイルス感染症に対する予防と感染防止

## 取組の詳細

- 「24時間なんでも相談サービス」 2006年～  
職場での悩みはもちろん、健康相談や家庭内トラブルなど、様々な悩みを看護師や産業カウンセラー等にいつでも相談できるサービスです。弁護士等への相談も無料です。  
また、直接人事部職員（部長・副部長）に相談できる「なんでも相談電話」も開設しています。



○「育児ママの会」の開催 2011年～

仕事や育児の悩みなど、復帰に向けた不安を解消しながら情報交換をすることを目的としています。仕事の話以外にも、お子さんと一緒におもちゃを作ったり体操をしたりして、他のママさん達との交流を深める場にもなっています。



○「くるみん認定」2018年9月～

仕事と子育ての両立支援に取り組んでいる企業を厚生労働省が認定する制度です。当金庫は2018年に認定されました。

現在、女性職員の出産休暇・育児休業取得率は100%であり、短時間勤務制度の利用者も多数おります。また、男性職員の育児関連の休暇取得者も増えてきています。育児は女性特有のものではありません。子育てサポート企業として、子を持つすべての職員が育児をしやすい環境作りを進めてまいります。



○金庫施設の完全禁煙の実施 2018年11月～

受動喫煙対策として、2018年11月より営業店を含めた全施設が完全禁煙となっています。「禁煙セミナー」の開催等を通じて、職員の禁煙をサポートしています。

○「育児目的休暇」の新設 2020年3月～

現在当金庫では、小学生までの子供を育てている職員が300名を超えております。平日に開催される学校行事や保護者会等に参加しやすいよう、子供の看護休暇とは別に「育児目的休暇」を新設しました。

### ○男性職員の「配偶者分娩休暇」取得推進

出産の立会や退院準備、1ヶ月検診等の際に使用できます。平成31年度は6割の男性職員が1日以上休暇を取得しました。男女とも育児参加できる企業として取得率100%を目指し、今後も取得を推進していきます。

### ○男性職員の「育児休業」取得推進

子育て支援として男性職員の育児休業取得を促進し、複数の男性職員が取得しました。



### ○盛んな文体会活動

当金庫には文化部門3部、体育部門11部合計14部のクラブがあります。その中でも女子バレーボール部は9人制バレーボールとして全国でもトップクラスの実力を有しています。

また、都民体育大会には野球・テニス・サッカー・バスケットボール部なども墨田区代表として出場しています。

307名が加入し、クラブ活動を通じて職員同士の絆をより深めています。(令和2年4月現在)

文化部門3部：囲碁部・合唱部・ハイキング部

体育部門11部：野球部・テニス部・サッカー部・卓球部・バレー部男子・バレー部女子  
陸上部・ボウリング部・バスケットボール部・バドミントン部・剣道部



女子バレー部



テニス部



野球部

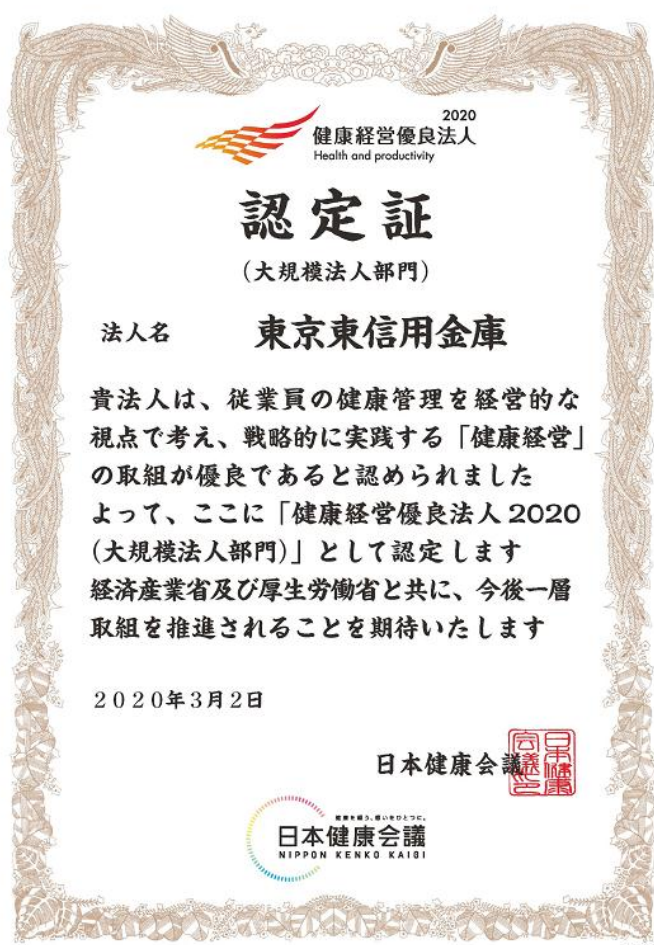
[↑目次に戻る](#)

## 健康経営優良法人認定

当金庫は、平成 29 年 2 月 21 日に経済産業省主導の健康経営優良法人「ホワイト 500」に、信用金庫業界で初めて認定されました。以降、4 年連続で健康経営優良法人（大規模法人部門）に認定されております。当金庫では、健康経営が叫ばれる以前より、従業員に対する健康経営を実践しております。

○健康経営優良法人制度とは  
健康経営優良法人制度とは、地域の健康課題に即した取組や日本健康会議が進める健康増進の取組をもとに、特に優良な健康経営を実践している大企業や中小企業等の法人を顕彰する制度です。

2020 年は大規模法人部門に 1451 法人が、中小企業法人部門に 4815 法人が、日本健康会議より認定されています。信用金庫は大規模法人部門で 11 金庫が認定されました。



[↑目次に戻る](#)